

ふじいでら 社協だより

No.56

令和2年10月1日発行

社会福祉法人
藤井寺市社会福祉協議会
〒583-0035 藤井寺市北岡1-2-8
ふれあいセンター(福祉会館)内
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
http://www.fujiidera-shakyo.net
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp

それでも地域の「糸」をつなぐ

コロナ禍での福祉委員会活動

緊急事態宣言解除後も藤井寺市内で新型コロナウイルス感染症患者が確認され、不要不急の外出自粛を余儀なくされている事態となっています。そのような中で、地域と住民の切れやすくなっている「糸」を繋ぎ止め、自粛を続け孤立化を深める高齢者の方を温かく見守る活動。それが藤井寺市の福祉委員会活動です。市内に福祉委員会が誕生して約20年。住み慣れた地域でいつまでも暮らしたいという市民の気持ちを支える目的のもと、今日も各地区で特色に応じた活動が実施されています。

「新しい生活様式」が進む地域社会の中で、福祉委員会活動も徐々に変化を見せ始めています。

【声かけ見守り訪問】

—北條地区—

これまでの声かけ訪問は、玄関先で身近な距離での安否確認を意識しておしゃべりを続けてきました。

コロナ禍の中では、従来の安否確認はできません。

対象となる方と十分距離をとったり、ポストイングやインターフォン越しによる安否確認をとって活動を続けておられます。訪問先の対象者が不安にならないよう、活動前に福祉委員各自が自宅で検温し、結果を首かけ名札の中に入れて、健康状態の見える化を行っています。



【いきいきふれあい会】

—惣社地区—

これまでの地区会館で一同に集まる行事に代わり、新しい生活様式では、「三密を避ける」「非接触による対応」が活動の要となります。

惣社地区では、地区会館に来られた方に、検温と手指の消毒を行い、個包装されたパンやバナナ等を各自順番に取り、お持ち帰りいただきました。この活動を通じて、地区の方に、コロナ禍でも変わらない地域の温かみを感じてもらったり、地域とつながる喜びの機会を確保したりするなど、知恵と工夫で、コロナに負けない地域づくりを進めています。



コロナ禍での福祉委員会活動は、実施の判断等が難しく、社会福祉協議会では、課題を一つずつ共有し、解決に向けて一緒に悩み、取り組んでいます。

◆善意銀行事業◆

善意銀行では、善意による寄附金や車いすなどの物品を受け、福祉事業、物品の貸出事業への有効な払出しを行い、地域社会の福祉増進のために「善意の橋渡し」をします。

※令和2年6月1日～令和2年8月末まで

【寄付金】

藤井寺婦人体操クラブ

・6月 金20,000円

・7月 金20,000円

・8月 金20,000円

よさこい 不知火組

・6月 金1,000円

・7月 金1,000円

月のうさぎ

・6月 20,000円

パンリッチ本店

・7月 12,238円

衛藤 和美 様

・7月 11,162円

【物品】
大阪府社協 社会貢献支援員

・7月 下永田 智子 様

・7月 カツパ麺・カレー! シチュール等

羽曳野藤井寺生健会

源 理恵 様

・7月 車イス 中古1台

藤井寺市立第三中学校

・7月 車イス 中古1台

*お詫び
社協だよりNo.55掲載の善意銀行事業欄において、企業名及び物品数に誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げます。

(誤) ㈱岡三証券

(正) ㈱岡三アセットマネジメント株式会社

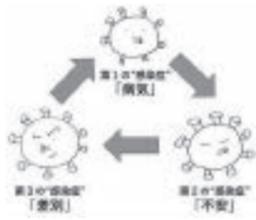
J A 大阪南 / 富田林市「岩手県大槌町奇跡の復興米」栽培委員会

(誤) 玄米 60kg

(正) 玄米 90kg

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!

社協では、新しい生活様式に基づき、「福祉委員活動再開に向けての留意事項」、「ボランティア活動の再開に向けてのガイドライン」などを作成してきました。しかし、新型コロナウイルスの3つの顔を知る必要があります。



「病気」「不安」「差別」3つの「感染症」はつながっている

この3つの顔をもつ「感染症」は負のスパイラルで、拡がり、結果として、差別を受けるのが怖くて受診をためらうなど、病気の拡散を招くことがあります。

負のスパイラルを断ち切るために

- 第1 一人一人の衛生行動を徹底しましょう
「手洗い」「咳エチケット」「人混みを避ける」
- 第2 不安に振り回されず冷静な対応をしましょう
「気づく力」「聴く力」「自分を支える力」を高める。
- 第3 差別的な言動に同調せず、確かな情報を広めましょう
「ねざらい」「敬意」を忘れない。

まとめ

みなさんそれぞれ制約された日々を暮らしています。みんなが1つになって乗り越えていきましょう。

「コロナに負けるな！がんばろう藤井寺」

出典：「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう～負のスパイラルを断ち切るために～」日本赤十字社新型コロナウイルス感染症対策本部発行

想いをいただく

6月12日(金)、ボランティアグループ「自助具の会なでしこ」様から、本会向けに手作りのマスク(大人・子ども計28枚)を頂きました。日頃は市内の高齢の方・障がいの方に合わせた必要品の提供や、障がいのため着られなくなった服のリフォームなどの活動を続けています。いただいたマスクは大切に使用いたします。ありがとうございました。



いただいたマスク



なでしこの皆さんとマスクを囲んで

お知らせ

ボランティア連絡会からの



藤井寺市ボランティア連絡会が20年目を迎えました。

市内の個人ボランティアや、ボランティアグループの活動をひとつと広げ、市域を範囲として生かせることはできないものか、この思いが「ボランティア連絡会」の創設奮闘記の始まりです。ボランティア連絡会の創設には、長い年月がかかりました。

当時、市内には、個人ボランティア、ボランティアグループはあつたものの、それぞれの活動は「点」による活動が主流でした。その流れの中で、連絡会の結成について、個人、グループの意見を聞いたところ、「創設のメリットを感じ取れない」「ボランティア連絡会がなくてもボランティア活動はできてい



定例会に出席されている21団体の代表メンバー

なりました。10団体からスタートした「藤井寺市ボランティア連絡会」は現在、21団体に増え、藤井寺市に必要不可欠、なくてはならない存在となりました。

これからも各ボランティアの横の繋がりを大切にし、藤井寺市に笑顔を届けられるよう、協力を携わって、面々としての活動を引き続き、頑張りたいと思います。

車いす

○一時貸出のご案内○



対象となる方

藤井寺市内在住の、高齢者や障がい者及びケガや病気で一時的に車椅子が必要になった方

申請方法

住所が確認できる証明書と印鑑をご持参下さい。窓口で「借用申込書」に記入いただき、貸出します。

費用等

・貸出期間が1週間以内の場合は、無料です。
・1週間以上の長期にわたる場合は、賛助会費をいただきます。ただし、介護保険で要介護2以上の認定を受けている方には長期の貸出はできません。

事前のご予約をお勧めします。

〈問合せ・申込先〉

藤井寺市社会福祉協議会
TEL:072-938-8220
(平日9時～17時30分)

器材の貸出事業をやっています。

共同募金配分金や善意銀行の寄付を活用し、地域福祉の促進を目的に、地域イベントに使用できる器材を無償で貸出しています。

◆ゲーム器材

- ・わなげ
- ・ストライクボール
- ・ポケネット
- ・大型だるま落とし
- ・ピンゴ
- ・カーリンコン
- ・ピンポウリング

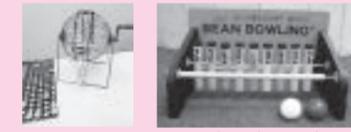


ストライクボール

カーリンコン

◆屋台器材

- ・鉄板台(大・中)
- ・ガス炊飯器(28合・7合)
- ・わたがし器
- ・ポップコーン器
- ・かき氷器
- ・テント(4本脚、6本脚)



ピンゴ

ピンポウリング



鉄板台

かき氷器

◆福祉教育器材 ※教育機関対象

- ・点字器
- ・アイマスク
- ・車イス
- ・高齢者疑似体験セット



高齢者疑似体験セット

対象 営利を目的としないボランティア団体や自治会町内会などの住民団体

申込方法 予約は先着順で、1年前から申し込みができます。

注意事項 ・運搬は、申込者により行ってください。
・手続きや受渡しは、平日の開所時間をお願いします。
・使用後は、きれいにしてお返しをお願いします。

問合せ先 藤井寺市社会福祉協議会 TEL:072-938-8220

高齢者向け情報誌

「ナイス!つながり情報便」を読んでもみませんか?

介護予防や生活に役立つ情報だけでなく、住民の方から受け付けた様々な分野の投稿も掲載した「ナイス!つながり情報便」を「生活支援コーディネーター」の取組みとして発行しています。4コマ漫画や、川柳、ひとこと日記、さらに簡単にできる料理レシピなどの投稿だけでなく、藤井寺市内のいきいき元気さんを毎月紹介していきます。様々な方に投稿して参加してもらおう事で、ご覧になった皆さまが「つながり」を感じてもらえたら嬉しいですね。

「ナイス!つながり情報便」にNSH

・申し込み頂いた方に、毎月無料で郵送します。
・投稿については、地域包括支援センターまでご持参頂くか、郵便等で投稿したいものを送ってください。その際、切手代等は各自で負担ください。

申込み・問合せ

地域包括支援センターまで

TEL:072-937-1264

日常生活自立支援事業について

市内に暮らす、認知症や知的障がい、精神障がいをおもちの方で判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービス利用の申し込み、契約手続き、日常のお金の出し入れ、預金通帳の預かりなどのお手伝いをしています。

窓口には、事業の詳細について書かれたパンフレットもご用意しています。

〈問合せ先〉

藤井寺市社会福祉協議会
TEL:072-938-8220



**赤い羽根
共同募金**
10月1日▶12月31日

赤い羽根

10月1日スタート

共同募金にご協力お願いします！



藤井寺市で集まった募金は藤井寺市内に配分されます。

募金箱

藤井寺市内の公共機関、福祉施設、医療機関、店舗に設置しています。



バッジ募金

500円以上の募金のしるしです。窓口まで、お越しください。



2020年
記念バッジ



限定コラボ グッズ募金

人気のキャラクターと赤い羽根共同募金がコラボしました。

初音ミク コラボバッジ



限定
200個

Art by 白雲巾
©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

近日発表!

大人気アニメ
コラボ
クリアファイル

映画公開
予定の
大人気アニメと
コラボ!

限定
500枚

団体募金

藤井寺市内の福祉活動に還元されますので、職場・団体でのバッジ募金、募金とりまとめも大歓迎★です。

街頭募金

10月1日



昨年の街頭募金のようす

全国的取り組みとして、『みんなでエール。福祉にエール』新型「ロナウイリス」の影響下でさまざまな福祉課題に向き合う人々の活動支援キャンペーンへのご協力もお願いします。

その他、お手元の株主優待券で寄付ができる「赤い羽根株優サポートクラブ」、ブックオフの「キャッシュレス買取サービス」の寄付プログラムによるご寄付など、新しい取り組みが始まっています。
様々な形での「想い、つながる」募金へのご協力をお願いします。

ネット募金

インターネットを通じて募金ができます。
※初回は「寄付者マイページ」の登録が必要です。



募金の使いみち
www.akainane.or.jp

●赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。